

レスリング・スピリッツ調べ

最近15年間のアジア選手権・国別対抗得点成績（グレコローマン）

年	場所・参加数	優勝	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位
2026年	キルギス・ビシュケク 16ヶ国107選手	イラン (195点)	キルギス (153点)	ウズベキスタン (136点)	インド (115点)	カザフスタン (112点)	中国 (110点)	日本 (100点)	韓国 (88点)
2025年	ヨルダン・アンマン 19ヶ国122選手	イラン (201点)	ウズベキスタン (168点)	日本 (131点)	カザフスタン (98点)	中国 (97点)	キルギス (77点)	韓国 (76点)	北朝鮮 (70点)
2024年	キルギス・ビシュケク 21ヶ国122選手	イラン (200点)	キルギス (144点)	日本 (142点)	カザフスタン (130点)	韓国 (112点)	ウズベキスタン (106点)	中国 (97点)	北朝鮮 (54点)
2023年	カザフスタン・アスタナ 15ヶ国108選手	イラン (196点)	カザフスタン (165点)	キルギス (141点)	ウズベキスタン (121点)	日本 (116点)	インド (115点)	中国 (100点)	韓国 (66点)
2022年	モンゴル・ウランバートル 12ヶ国86選手	カザフスタン (190点)	イラン (176点)	キルギス (148点)	日本 (134点)	ウズベキスタン (131点)	インド (113点)	韓国 (10点)	モンゴル (77点)
2021年	カザフスタン・アルマトイ 16ヶ国97選手	イラン (194点)	カザフスタン (156点)	キルギス (153点)	日本 (133点)	韓国 (125点)	ウズベキスタン (117点)	インド (72点)	タジキスタン (62点)
2020年	インド・ニューデリー 18ヶ国96選手	イラン (190点)	ウズベキスタン (146点)	カザフスタン (136点)	韓国 (130点)	インド (127点)	キルギス (119点)	日本 (98点)	タジキスタン (37点)
2019年	中国・西安 17ヶ国101選手	イラン (165点)	ウズベキスタン (163点)	カザフスタン (134点)	中国 (124点)	韓国 (121点)	インド (111点)	日本 (104点)	キルギス (100点)
2018年	キルギス・ビシュケク 16ヶ国106選手	キルギス (157点)	カザフスタン (156点)	ウズベキスタン (148点)	日本 (141点)	イラン (129点)	中国 (116点)	インド (92点)	韓国 (68点)
2017年	インド・ニューデリー 14ヶ国80選手	イラン (69点)	韓国 (59点)	カザフスタン (59点)	日本 (51点)	中国 (50点)	ウズベキスタン (43点)	インド (38点)	キルギス (30点)
2016年	タイ・バンコク 19ヶ国91選手	イラン (71点)	カザフスタン (58点)	キルギス (49点)	ウズベキスタン (47点)	韓国 (44点)	インド (43点)	中国 (42点)	トルクメニスタン (16点)
2015年	カタール・ドーハ 16ヶ国86選手	イラン (63点)	カザフスタン (58点)	中国 (57点)	ウズベキスタン (54点)	韓国 (48点)	キルギス (45点)	日本 (39点)	インド (21点)
2014年	カザフスタン・アスタナ 15ヶ国88選手	カザフスタン (63点)	キルギス (57点)	イラン (53点)	韓国 (52点)	ウズベキスタン (51点)	日本 (40点)	中国 (39点)	インド (30点)
2013年	インド・ニューデリー 18ヶ国79選手	韓国 (58点)	イラン (50点)	カザフスタン (49点)	キルギス (47点)	日本 (37点)	中国 (28点)	インド (28点)	ウズベキスタン (27点)
2012年	韓国・亀尾 17ヶ国85選手	イラン (54点)	中国 (51点)	韓国 (47点)	カザフスタン (45点)	日本 (45点)	ウズベキスタン (40点)	キルギス (29点)	インド (26点)

※2016年の日本は「9位 = 15点」